慶應義塾大学出版会
新刊案内

2022
7月

〒108-8346　東京都港区三田 2-19-30
Tel: 03-3451-6926 ／ Fax: 03-3451-3124
http://www.keio-up.co.jp/

平積み印のついている本には特にご注目下さい。**平積み**いただければ幸いです。

日本経済

成長の臨界　平積み
「飽和資本主義」はどこへ向かうのか

河野龍太郎（BNP パリバ証券経済調査本部長・チーフエコノミスト）［著］
※日経ヴェリタスのエコノミスト人気ランキングで 2022 年までに 9 回、首位に選出（2021 年、2022 年は 2 年連続）

☞ココに注目！
- **経済・金融分野でわが国きっての実力派エコノミストによる本格経済解説書！**
- **単なる時事解説とは一線を画す、深い洞察を伴った読み応え十分の現代経済社会分析。**

ローマクラブの『成長の限界』から 50 年、世界経済は新たな局面に突入している。地球風船は永遠の繁栄が続くという幻想を極限まで膨らませ、いつ破裂してもおかしくない緊張の中を漂っている。現状はもはや維持できないのか？　新しい秩序はどう形成されるのか？　著名エコノミストが経済・金融の視点からのみならず、政治学・歴史学・心理学などの知見も交えて現況を怜悧に分析し、迫り来る次の世界を展望する、読み応え十分の一書。

税込予価 **2,750 円**　四六判上製／ 544 頁
ISBN 978-4-7664-2834-6　C3033
対象：一般（日経新聞や週刊東洋経済を愛読する、経済に関心の高いビジネスマン）
部数：★★★★★★★★★★
配本予定：7 月上旬

類書 水野和夫『次なる 100 年』（東洋経済新報社）

【主要目次&単品パネルのご案内】

第 1 章　第三次グローバリゼーションの光と影
第 2 章　分配の歪みがもたらす低成長と低金利
第 3 章　日本の長期停滞の真因
第 4 章　イノベーションと生産性のジレンマ
第 5 章　超低金利政策・再考
第 6 章　公的債務の政治経済学
第 7 章　「一強基軸通貨」ドル体制のゆらぎ――国際通貨覇権の攻防
終　章　よりよき社会をめざして

10 部以上ご注文の場合に限り、ご希望の書店様には単品パネル（A4 サイズ）をご用意いたします。

※本書は、2022 年 6 月号にて、7 月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。

部数は、★で約 500 部を表します。

ジェンダー

美とミソジニー

平積み

美容行為の政治学

シーラ・ジェフリーズ（フェミニスト学者、元メルボルン大学社会政治学部教授）［著］／
GC Japan 翻訳グループ（森田成也（國學院大學非常勤講師）、キャロライン・ノーマ（ロイヤルメルボルン工科大学国際都市社会学部教授）、千田有紀（武蔵大学社会学部教授））［訳］

☞ココに注目！

- **女性は本当に「個人の選択」によって美しくなろうとするのだろうか？**
- **隠された家父長制の抑圧とネオリベラリズムの欺瞞を痛烈に批判する。**

メイク、美容整形、脱毛、ハイヒール……。かつてコルセットや纏足が女性の美しさを表したように、今もなお女性たちは身体に負荷をかけながら美を追求している。身体に負荷をかけることが女性にとって生きやすくなることならば、この社会は一体どんな社会なのか？
本書では、美容行為（産業から日常的なものまで）を男性支配と女性の従属を促進させる有害な文化習慣としてとらえ、西洋中心的・男性中心的・ネオリベ的な価値観への批判を展開する。

税込予価 **3,520 円**　四六判上製／352 頁
ISBN 978-4-7664-2817-9　C3036
対象：一般（フェミニズムに興味のある読者）
部数：★★★★★
配本予定：7 月中旬

類書　イ・ミンギョン『脱コルセット』（タバブックス）

関連既刊

ひれふせ、女たち

ミソジニーの論理

定価 **3,520 円**　A5 判並製／448 頁　ISBN 978-4-7664-2635-9　2019 年 11 月
ケイト・マン【著】／小川芳範【訳】

【営業部からのおすすめポイント】

本書『美とミソジニー』（2005 年初版、2015 年新版、2018 年韓国語版）は、日本の「#KuToo 運動」、韓国の「脱コルセット運動」の源流に位置する作品です。韓国では、刊行後すぐに増刷となり、大いに評判を博しました。韓国語版のク・ジへの序文によると、本書の出版は韓国においてフェミニスト運動のリベラル的潮流とラディカル的潮流との分岐を生み出すという政治的効果をもたらした、とのこと。家父長制社会の女性の美の規範とその抑圧について考えたい日本の読者にとっても、有益な一冊になりうると考えています。（中島）

※本書は、2022 年 6 月号にて、7 月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。

ジェンダー

女性兵士という難問

平積み

ジェンダーから問う戦争・軍隊の社会学

佐藤文香（一橋大学大学院社会学研究科教授）［著］

☞ココに注目！

- **軍隊とは「極度にジェンダー化された制度」である！**
- **女性兵士をめぐる様々な困難をジェンダーの視点から解き明かす。**

世界中の軍隊において女性兵士は増加傾向にあるが、ジェンダーの視点から軍隊や戦争を分析する書籍はほとんどない。本書は、ジェンダーの線に沿って構造化された軍隊という制度において、女性兵士をめぐるさまざまな困難を明らかにする。

税込予価 **2,640 円**　四六判上製／328 頁
ISBN 978-4-7664-2835-3　C3036
対象：社会学（戦争社会学・ジェンダー）研究者・学生、一般（ジェンダー問題に関心のある層）
部数：★★★★★
配本予定：7 月中旬

類書 佐藤文香 監修／一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ生一同著
『ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた』（明石書店）

【営業部からのおすすめポイント】

著者の佐藤先生は、現在国際ジェンダー学会の会長を務められ、また岩波書店のシリーズ「戦争と社会」の編集委員も担当されている、当該分野の第一人者です。これまでの佐藤先生の業績をまとまった形で提示する本書にぜひご期待ください！　（乙子）

【主要目次】

はじめに

第 1 部　軍事化とジェンダー
第 1 章　ジェンダーから問う戦争・軍隊の社会学
第 2 章　軍事化とジェンダー

第 2 部　女性兵士という難問
第 3 章　女性兵士をとりまく困難
第 4 章　女性兵士は男女平等の象徴か？
第 5 章　フェミニズムと戦争・軍隊

第 3 部　自衛隊におけるジェンダー
第 6 章　ジェンダー化される自衛隊
第 7 章　カモフラージュされた軍隊？
第 8 章　「女性活躍」時代の自衛隊

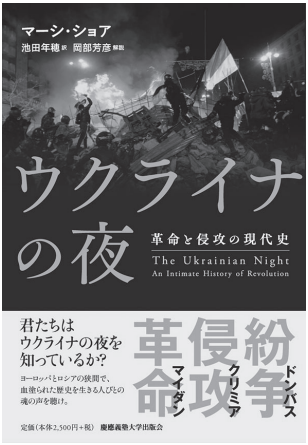
第 4 部　米軍におけるジェンダー
第 9 章　米軍の女性兵士たち
第 10 章　軍事化される「平等」と「多様性」
第 11 章　軍事的男性性とは何か？

第 5 部　戦争と性暴力
第 12 章　戦争と性暴力
第 13 章　兵士とセックス

おわりに

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。

『ウクライナの夜』刊行記念！
「君たちはウクライナの夜を知っているか？」フェア



「世界を読み解く一冊の本」シリーズ完結記念！
「時をかける、時を超える、世界知への旅」フェア

別紙にて、フェア概要をぜひご覧ください！
開催を前向きにご検討いただければ幸いです。